

02 切磋琢磨し、極める一輪車

Q/ 一輪車とはどのような競技ですか？

A/ 「陸上のフィギュアスケート」というと、イメージしやすいかもしれません。衣装を着て、音楽に合わせて一輪車でスピンやジャンプをしたり、足を上げたりしながら演技します。

演技のスタイルはさまざまで、1人で行うソロ演技、2人で行うペア演技、5人以上で行うグループ演技があります。

週に5~6日練習しています！
団体演技では、中学生から大学生、社会人まで幅広い年齢のチームメイトと演技をします。
全員がそろって練習できる機会に限られる中で、動きの揃った完成度の高い演技ができるように練習することが大変です。

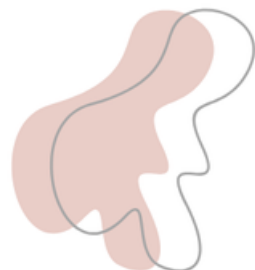


留学先で一輪車を披露する様子。

Y.S.さん
全日本一輪車競技大会
グループ演技部門 優勝
2024関東OPEN 一輪車競技大会
団体部門 総合優勝

Q/ 始めたきっかけは何ですか？

A/ 姉が習っていて、幼稚園生の頃から練習を見に行っていたことが大きかったと思います。いつも帰りの車の中で「私も小学生になったらやる！」と言っていたのを覚えています。



Q/ 女子高生活が一輪車の活動につながったことはありますか？

A/ 一輪車をもっと知ってもらいたくて、十月祭の後夜祭で演技を披露しました。また、体育の創作ダンスの授業では、振り付けやフォーメーションを考える際に、一輪車の経験がとても生きています。

一輪車の最大の魅力は、なんといっても「迫力」と「スピード」です。複数人で行う演技では、息の合った「シンクロ」も大きな見どころです。



Q/ 学業との両立はどうしていますか？

A/ 女子高は授業が早めに終わるので、帰宅してすぐに練習に向かっています。テスト前は勉強との両立が大変ですが、部活や学校外での活動を頑張っている友人達と同じように、時間をうまく使って取り組んでいます。



Q/ 女子高の好きなところを教えてください！

A/ 何でも言い合える友だちがいて、みんなが忙い中で頑張っている姿を見ると、自分も頑張ろうと思えます。女子高生同士で切磋琢磨し、お互いを高め合える環境が好きです。

社会人になっても、一輪車を長く続けていきたいです。仕事と一輪車の両立ができるように、今から準備していきたいと思っています。

